

シリーズ

池田町の歴史探訪

第7回 泉小太郎伝説1

3丁目 薄井孝彦

泉小太郎伝説に係わる

川合神社

江戸時代松本藩が編纂した「信府統記旧俗伝」に松本平を創った泉小太郎の伝説が紹介されています。その内容は次の通りです。

12代景行天皇（ヤマトタケルの父、4世紀前半？）松本地方は大きな湖であった。小太郎は犀龍を母とし、高梨（須坂）の龍神白龍王を父として鉢伏山の麓（松本市中山和泉）で生れ、放光寺（松本市蟻ヶ崎）の辺りで成長した。犀龍は自分の姿を恥じ、湖水に入り隠れた。

小太郎は母の行方を尋ね、熊倉下田（松本市島内下田）の奥の尾入沢で会う。犀龍は小太郎に言う。自分は諫訪大明神（建御名方神たけみなか



小太郎を祀った川会神社

とされている（十日市場）

たのかみ）の変身である。氏子を繁栄させるために現れた。「小太郎よ、私の背中に乗り、湖の水を落とし平陸とし人里にしよう。」

尾入沢は小太郎が犀龍に乗つてから犀乗沢と呼ばれるようになつた。小太郎と犀龍は山清路・久米峠の巨岩を突き破り、千曲川筋を越後まで開いた。湖の水がひき、松本平ができた。その後、小太郎は



有明の地（池田町十日市場）に住み、子孫は栄えた。

年月を経て、「私は八峯瀬」といって祀つた。

この里が繁盛するよう見護りましよう」と言い、父母のいる仮崎（大町市常盤観音寺）

の岩穴に隠れた。十日市場の人々は川会神社を建立し、祭神として祀つた。

松本平が湖であつたことは湖の地層がないことからあります。しかし、大雨により

一時に堰き止められ湖のようになつた事はあり得たことだと思います。それが、犀龍

民話となり、「押野崎・仏崎」などの地名として残つたものと思われます。

私が小太郎伝説を知ったのは、9年前、仁科宗一郎先生の「信濃池田史話」を読んでいます。民話上の話ですから。民話上の話ですが、小太郎が住んだ地である池田町を知り、大きな文化資源だと思いまし

た。また、各地に小太郎のモニュメントがある川会神社に小太郎の記念碑を設置していただきたいつていました。そこで、昨年、十日市場の自治会の方を訪ね、川会神社に小太郎の記念碑を設置していただけないか頼んでみました。

十日市場自治会で積極的に取り組んでいただき、町政施行百周年記念事業として立派なレリーフ像を設置してもらいました。

今回、レリーフ像に係わる松本市中山在住の児童文学者の高田充也（みつなり）先生

を訪ね小太郎の話を伺い、関係する地を尋ねてみました。

① 小太郎生誕の地
（松本市中山和泉地区）

松本市中山和泉地区産ヶ坂

松本市蟻ヶ崎城山公園の近くに放光寺があります。放光寺は行基上人が開基（730年）、坂上田村麻呂が中房山の鬼族退治の戦勝祈願したとされています。しかし、寺の管理人に伺い伝えて、小太郎は本堂左手の蓮池西隅の洞穴に住んでいた年配の方だったが肝を冷やします。なお、放光寺の西に松本市文化財に指定されている小太郎の祠（ほこら）があります。



泉小太郎太場（十日市場）像（川会神社）

2m、深さ40m）が明治40年に小太郎が産湯を使つたと言われている「産ヶ池」があります。そこから1キロほど奥の和泉川上流に、小太郎が住んでいたと言われている洞穴（幅約4m、深さ40m）が明治40年頃はあつたそうです。しかし埋まってしまい、今、その位置は分からぬそうです。

② 小太郎生育の地 （松本市蟻ヶ崎放光寺）

2m、深さ40m）が明治40年に小太郎が産湯を使つたと言

われている「産ヶ池」があります。

総選挙を野党共闘で勝利しましょう 野党4党と町民の懇談会

12月2日（金）午後6時30分～

池田町公民館2F

「戦争法に反対する池田町民の会」や「9条の会池田」が呼びかけ「町民と政党のつどい実行委員会」が作られました

会では、12月2日に4野党（民進党・日本共産党・社会民主党・みどりの党）の代表を招いて、「総選挙で野党のつどいを求める町民と政党のつどい」を開催します。安倍自公政権は、米大統領選に勝利したトランプ氏が「TPPから完全に撤退する」と言っているのに、遮二無二にTPP承認を強行されました

行しようとしています。長野県にはどのような影響があるか、各政党の皆さんにお聞きします。

国会の憲法審査会が衆参両院で開かれています。

改憲に前のめりの安倍首相の意向で再開されたものですが各党ははどのような見解をもつているのでしょうか。

7月の参議院選挙長野県区は、市民と野党共闘の統

一候補の杉尾ひでやさんを擁立し、5小選挙区すべてでトップを取り、自民党現職に7万4千票差をつけて圧勝し、自公政治を変えることが出来ると実感しました。この成果を総選挙でどのように継続・発展させていくかをお聞きします。

スチーダン自衛隊派遣など、多くの問題で各政党の皆さんと懇談したいと考えています。FC読者のみなさま、アベノミクスによる国民生活破壊、原発再稼働、沖縄基地問題、年金・介護保険改悪、安保法制による南シナ海問題等をどのように総選挙でどうすることが出来るかと

繋がります。

「市民と政党のつどい」実行委員会

正月用食品の販売を予定しています
◎静岡青島みかん 10kg
◎北海道だし昆布
日高昆布 100g
利尻昆布 100g
山出し昆布 200g
ところ昆布 90g
手削りおぼろ 雪とろろ 60g
◎明石のちりめんじゅわこ等
ちりめん山椒 50g
乾燥ちりめん 50g
焼き鰯（姿焼き） 750g

に小太郎が産湯を使つたと言われている「産ヶ池」があります。そこから1キロほど奥の和泉川上流に、小太郎が住んでいたと言われている洞穴（幅約4m、深さ40m）が明治40年に小太郎が産湯を使つたと言

われている「産ヶ池」があります。そこから1キロほど奥の和泉川上流に、小太郎が住んでいたと言われている洞穴（幅

くに放光寺があります。放光寺は行基上人が開基（730年）、坂上田村麻呂が中房山の鬼族退治の戦勝祈願したとされています。しかし、寺の管理人に伺い伝えて、小太郎は本堂左手の蓮池西隅の洞穴に住んでいた年配の方だったが肝を冷やします。なお、放光寺の西に松本市文化財に指定されている小太郎の祠（ほこら）があります。

頃はあつたそうです。しかし埋まてしまい、今、その位置は分からぬそうです。

環境であつてほしいと思う。

日本共産党
池田ファンクラブ・ニュース
あした天気にな～れ

181号

2016年11月

部内資料

発行責任者	太田 勅	(62-5727)
議員連絡先	うすい孝彦	(62-5093)
編集責任者	服部 久子	(62-4357)
	山本 久子	(61-1066)